

## LRRRI 令和3年度第5回理事会（役員会）議事録

- ◆開催日時：令和4年1月17日（月）14：00－16：00
- ◆開催形式：オンライン（Zoom）
- ◆出席者：安原一哉、岸田隆夫、須田裕之、伴 夏男、田中富智夫、丸山 泉（敬略称）  
【事務局】 廣野礼子

### ◆議題

#### 【審議事項】

1. 茨城大学からの受託業務【資料 21-05-01-a&b】
  - 安原代表理事より、当業務の進捗状況について説明があった。また、資料に基づき、当業務に係る見積金額及び内容について説明があり、異議なく承認された。
2. 受託事業における「間接経費（一般管理費）規定」（案）【資料 21-05-02】
  - 資料に基づき、当規定策定の提案があり、文言について直接費及び間接費とするのが望ましいとの意見が出され、当該箇所を修正の上、策定することで承認された。
3. シンポジウム「気候変動対応研究&技術の展望」～地域における取り組みを活性化するために～  
【資料 21-05-03】
  - 安原代表理事より、茨城大学及び茨城県地域気候変動適応センターとLRRRIによる共同主催の当シンポジウムの骨子について説明があり、後援・共催の申請に対する承認状況の報告があった。また、CPDポイント付与及び参加料について説明があり、異議なく承認された。今後、大学と意見交換し詳細を詰めたうえ内容の調整が付き次第、メールやホームページ等で開催案内を開始することで合意された。
4. 第2回技術者講座（土研センターとの連携）のアナウンス【資料 21-05-04】
  - 資料に基づき、安原代表理事より内容の確認と後援の申請に対する承認状況の報告があった。また、当プログラムにおけるLRRRI担当講座のうち「防災・減災のためのモニタリング&センシング技術」について、須田副代表理事と丸山監事推薦の技術担当者2名、計3名が講座を担当することで了承された。併せて、4月末までに担当講師間で調整の上、資料・テキストを作成することで合意された。
5. 「グランパ・カズ塾」の開講【資料 21-05-05】
  - 資料に基づき、安原代表理事より「会員の継続教育支援プログラム」に関し、開講までの経緯説明及び今後の方向性について提案があった。本件は委託業務として位置づけ、安原代表理事他、関係の有資格者が講師を担当し本年度より開講すること、また、次年度以降は対象及び分野を拡げ会員サービスの一環として取り組む方向で合意された。

【報告事項】

1. インフラテック展 2021 報告

➤田中理事より、令和 3 年 12 月 8 日から 10 日開催のインフラテック展 2021 出展について、3 日間で 39,465 人の来場者があり、盛況のうちに終了した旨報告があった。また、LRRI の知名度向上に役立った点、参加した会員 4 社の工法紹介が可能であった点等、大きな成果が得られた旨、併せて報告された。

2. 日刊建設工業新聞特集号記事【資料 21-05-06-a&b】

➤資料に基づき、日刊建設工業新聞に掲載された安原代表理事のインタビュー記事について報告があった。

3. 水戸市長表敬訪問報告

➤令和 4 年 1 月 14 日に安原代表理事及び須田副代表理事が高橋靖水戸市長を表敬訪問し、この訪問を受け、市長のご提案により、今後、担当部署（市民協働部 防災・危機管理課）を通じて連携の可能性を検討する機会を得た旨、報告があった。

4. 令和 4 年度新春賀詞交歓会報告

➤安原代表理事より、県内建設 3 団体主催による令和 4 年度新春賀詞交歓会（1 月 14 日）に出席し、LRRI の認知を拡げるよい機会となった旨、報告があった。

5. LRRI 関連技術の集約結果の HP へのアップ

➤須田副代表理事より、先に集約・作成した LRRI 関連技術について、追加修正した公開資料を HP にアップした旨、報告があった。

6. 地盤工学会講習会案内【資料 21-05-07】

➤資料に基づき、安原代表理事が当講習会に講師として参加する旨、また後援予定機関の会員に向けて LRRI の認知を拡げる機会としたい旨、報告があった。

以上、廣野礼子 記